



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.971 2015年3月23日

ARIBの動き

APT 無線通信グループの第 18 回会合が、京都にて開催

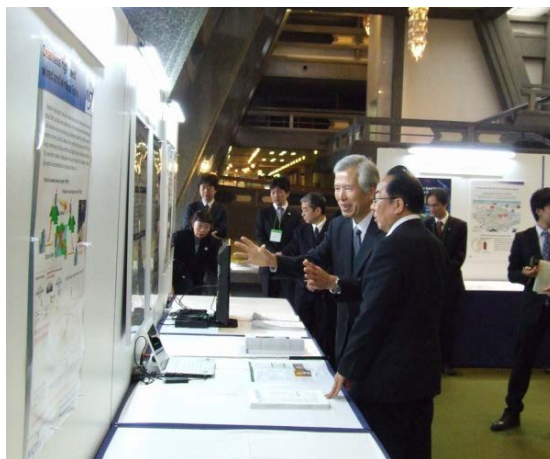
アジア・太平洋地域における IMT-Advanced 等無線システムの高度化及び普及促進に向けた検討・情報交換を行っている APT 無線グループ (AWG : APT Wireless Group) の第 18 回会合が、2015 年 3 月 9 日～13 日、京都市の国立京都国際会館にて開催され、24 ヶ国から約 230 名が出席しました。本会合から AWG 議長は当会の佐藤常務理事が務めています。

本会合において、第 5 世代移動通信システム (5G) に関する理解を深めるべく「AWG Workshop on Future Mobile Communications (5G)」が開催され、約 160 名が参加しました。第 5 世代モバイル推進フォーラム (5GMF) からは、吉田進会長がプレゼンテーションを行い、中村武宏企画委員長代理がパネルディスカッションに参加しました。

会議場内に AWG 参加の日本企業数社による展示コーナーが設置され、5GMF もパネル展示を行うとともに、事務局から説明員 2 名を派遣し説明や意見交換等の対応を行いました。また、西銘恒三郎総務副大臣、ITU-R Rancy 局長及び APT Areewan 事務局長の視察があり、5GMF の今後の活動に高い関心が示されました。



AWG 議長として AWG 第 18 回会合で
開催の挨拶をする佐藤常務理事



5GMF による展示ブースにて西銘副大臣
の視察を受ける吉田会長

第 60 回前島密賞贈呈式が開催される

3月20日、公益財団法人通信文化協会の主催で第60回前島密賞贈呈式が、東京大手町のKKRホテル東京で開催されました。前島密賞は情報通信・放送に関するサービス提供、研究開発、文化の新興・発展に関して特段の功績があった方々に授与される伝統ある賞です。今回16件、33名に前島密賞が贈呈されましたが、このうち当会の推薦により、独立行政法人宇宙航空研究開発機構の植松洋彦氏、葛西徹氏、三菱電機株式会社の藤村明憲氏、江島二葉氏、深川周和氏が共同研究として、ICTに関するイノベーションの功績を評価され受賞に至りました。受賞された皆さんは国際宇宙ステーション（ISS）への補給機「こうのとり（HTV）」で使われているドッキング方式「ランデブーキャプチャー方式」とその技術の核となっている通信システムを開発されました。なお、（独）宇宙航空研究開発機構と三菱電機（株）は2011年に第22回電波功績賞の総務大臣賞を「宇宙ステーション補給機HTV近傍接近システム通信技術の開発」で受賞しております。



贈呈式の様子



受賞者の皆様

今週の ARIB 内会合（3月23日～3月27日）

3月24日（火）：素材伝送開発部会 SNG 検討作業班

3月25日（水）：モバイルコマース部会 海外視察報告分科会

3月25日（水）：第226回技術委員会（放送分野）

今週の国際会合（3月23日～3月27日）

3月23日（月）～4月2日（木）：CPM15-2（ジュネーブ・スイス）

総務省からのお知らせ

**無線局免許手続規則第2条第5項に基づく総務省告示の
一部を改正する告示案に係る意見募集**
—基幹放送用周波数使用計画の一部変更に伴う円滑な周波数切替のための制度改正—
【平成27年3月12日発表】

総務省は、超短波放送（地上系）を行う基幹放送局において計画されている円滑な周波数の変更に向けて、無線局免許手続規則第2条第5項の規定に基づき希望する周波数の一ごとに免許の申請をすることを要しない基幹放送局を定める件（平成13年総務省告示第479号）の一部を改正する告示案（以下「改正告示案」）を作成しました。

つきましては、本改正案について、平成27年3月13日（金）から同年4月13日（月）までの間、意見募集を行っています。

詳細については [【平成27年3月12日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

陸上無線通信委員会 報告（案）に対する意見の募集
—「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち
「76GHz 帯小電力ミリ波レーダーの高度化に関する技術的条件」—
【平成27年3月16日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会（主査：安藤 真 東京工業大学大学院 理工学研究科教授）は、平成26年6月から「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「76GHz 帯小電力ミリ波レーダーの高度化に関する技術的条件」について検討を行ってきましたが、このたび、陸上無線通信委員会報告（案）を取りまとめたので、これについて、平成27年3月17日（火）から同年4月16日（木）までの間、意見募集を行っています。

詳細については [【平成27年3月16日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**伊藤泰彦氏（KDDI 株式会社顧問）の
国際電気通信連合（ITU）無線通信規則委員会（RRB）議長選出
【平成 27 年 3 月 17 日発表】**

3 月 16 日（現地時間同日）、ジュネーブの国際電気通信連合本部で開催された第 68 回無線通信規則委員会（3 月 16 日～3 月 20 日まで）において、伊藤泰彦氏が全会一致により同委員会議長に選出されました。

日本人が同委員会議長に選出されるのは初めてのことです。伊藤委員は、本年（1 年間）議長を務めます。

詳細については [【平成 27 年 3 月 17 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

外部情報(広告)コーナー

**《 注目の ICT 技術者資格へチャレンジ 》
第 20 回 モバイルシステム技術検定**

検定試験はモバイルシステム構築に必要なワイヤレスデータ通信、モバイル情報端末、アプリケーション、セキュリティ、コンテンツ、M2M など構成する要素技術の理解度を計ります。システムエンジニア、コンサルタント、営業SE などモバイルシステムで活躍を目指す方々には必須資格となります。

MCPC モバイルシステム検定は、既に 56,000 人以上の方が受験されています(2015 年 2 月末現在)。また、多くの企業からは「取得推進資格」として認定をいただき、業界標準資格として位置づけられております。

皆様の挑戦を期待しております。

【実施日時】 2015 年 6 月 6 日（土） 9:50～11:30

【開催場所】 札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡、さいたま、
金沢、高松

【受検料】 一般 15,100 円（税込）、協力団体 12,900 円（税込）

※ARIB 会員各社は、協力団体料金となります。

【申込期間】 2015 年 3 月 23 日（月）～5 月 8 日（金）

◆お申込みは Web から！

http://www.mcpc-jp.org/kentei/kentei_msg/index.html

モバイルソリューションを推進する
MCPC

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12 長谷川グリーンビル2階
<http://www.mcpc-jp.org/>

検定・講習会のお問合せは

MCPC検定事務局 TEL 03-5401-1735
FAX 03-5401-1937
e-mail: msec@mcpc-jp.org



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp